

令和5年度第2回春日井市障がい者施策推進協議会 御意見・御質問の集計結果について

資料	御意見・御質問	事務局回答	委員
1 進捗管理	3保健・医療 ②精神保健福祉施策の推進、③難病施策の推進について、具体的施策の推進状況に記述がないが、取組状況はどのようになっているか。	すべての施策について進捗状況を記載すべきではありますが、施策の数が多く、また、重複しているものもあることから、主なものを記載しております。計画に取組としてあげております、広報や医療費助成等については、継続して実施しています。 また、「3保健・医療 ②精神保健福祉施策の推進 イ退院の促進」については、障がい福祉サービス等において、相談支援事業の中で精神科病院からの退院調整等の支援を行っているケースがある旨、報告させていただいております。	山本委員
2 障がい福祉サービス等の実績	ヘルパーの担い手不足、男性不足について、まだ仕事の内容に見合った報酬となっていないのではないかと。	報酬については、国が定めているものであり、処遇の改善については機会がありましたら働きかけていきます。 担い手不足については、各事業所で工夫して男性職員や若手職員を募集している事例も聞いておりますので、取組を共有することも考えております。	大島委員
3 障がい福祉サービス等の実績	通院介助について、院内も利用ができるように制度が改正されるとよい。	院内介助については、厚生労働省からの通知で、「基本的には院内のスタッフにより対応されるものであるが、場合により算定対象となる」とされており、個別の事情に応じて対応しております。	大島委員
4 新規取り組み一覧	3保健・医療の分野で、新規の取組状況はどうなっているか。	重層的支援体制の整備の中で、保健・医療の分野も含め、複合化する問題に対して、各分野を横断した包括的な支援を行ってまいります。	山本委員
5 中間案 p8～	人口の推移と推計、障がいのある人の推移と推計について評価はあるか。	人口の推移と推計については、障がい者総合福祉計画の中で評価をするものではないと考えておりますが、人口の減少に対して、知的障がいのある人、精神障がいのある人が増加していることについては、全国的な動向等を確認し、計画への記載について検討します。	芝垣委員
6 中間案 p16～	第2章 障がいのある人の現状と推計、サービスの実績と評価 の3～5の図表が第5次春日井市障がい者総合福祉計画から変更になっているのはなぜか。	第5次春日井市障がい者総合福祉計画までは、手帳等級ごとのサービス利用者数の図表を掲載しておりましたが、実績の推移をお示したほうがこれまでの実績の評価と、今後の展望についての考察がしやすいと考え、第6次春日井市障がい者総合福祉計画では直近5年間のサービスの実績の図表に変更しております。	服部委員
7 中間案 p38	喀痰吸引の研修について、研修費用を補助することはできないか。	現在、研修費の助成を行う予定はありませんが、国や県、近隣市町村の動向等を注視してまいります。	大島委員

資料	御意見・御質問	事務局回答	委員
8 中間案 p47	2障がい児支援 ④障がい福祉教育の充実 イ交流学習等の推進の事業内容と具体的実績はどうなっているか。	令和4年度は、小牧特別支援学校、名古屋盲学校、千種聾学校、瀬戸つばき特別支援学校、春日台特別支援学校に通学している児童生徒が、居住する学区の小中学校での交流及び共同学習を行っております(小学校9校)。	加藤委員
9 中間案 p56	5文化芸術活動・スポーツ等 ②スポーツ・レクリエーション活動の推進 イ福祉文化体育館(サン・アビリティーズ春日井)での各種事業の充実 について環境整備など活用促進の視点があるとよいのではないか。	福祉文化体育館では、スポットクーラーを導入し利用しています。環境整備につきましては、施設全体のマネジメントも含めて検討していきます。	加藤委員
10 中間案 p61	7生活環境 ②住環境の整備 ウグループホームの整備の推進 について、重度障がいのある人だけでなく、医療的ケアが必要な人という文言を追加してほしい。	御指摘のとおり、医療的ケアについての文言を追加します。	大島委員
11 中間案 p64	防災について、生理用品やオムツの備蓄があると安心できる。	不二ガ丘防災倉庫において、大人用おむつ1,120枚、子供用おむつ8,768枚、生理用品13,312枚を備蓄しています(令和5年4月1日現在)。	大島委員